

# 淡路島わかめブルーカーボン地域創生プロジェクト

## プロジェクト概要に関する添付資料

1. プロジェクト内容
2. 環境教育の取り組み
3. わかめ養殖の取り組み

稲畑ファインテック（株）  
津名漁業協同組合佐野支所  
（株）BLUABLE



# 1. プロジェクト内容

---

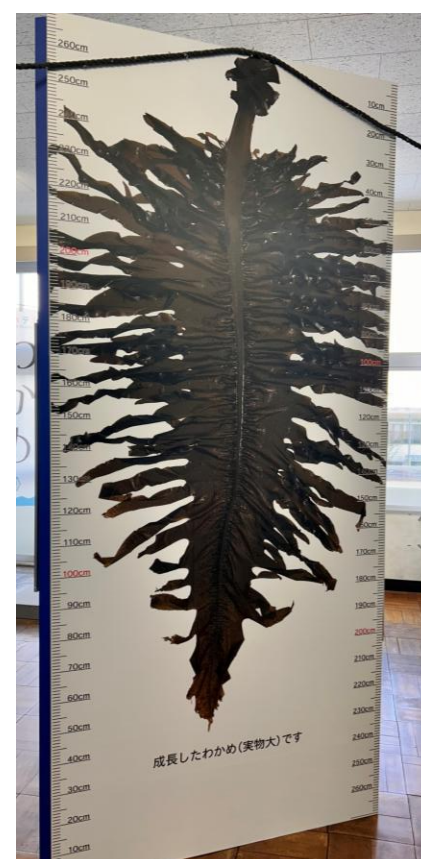
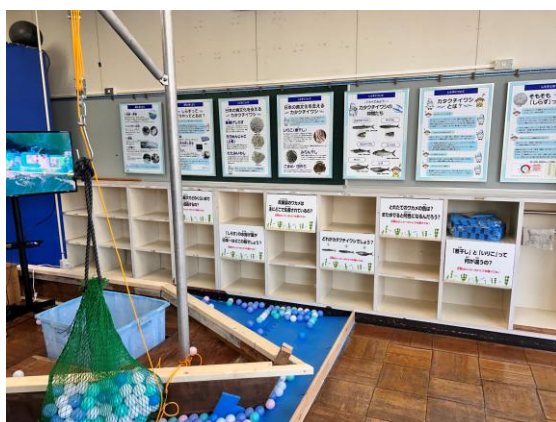
- プロジェクト名：  
淡路島わかめブルーカーボン地域創生プロジェクト
- 実施場所：  
兵庫県淡路市佐野
- 目的：  
気候変動緩和策  
地域の雇用創出  
淡路島での新たな水産資源の開発  
担い手育成
- 実施内容：  
ワカメ養殖  
小学生向けの環境教育
- 実施体制：  
稲畑ファインテック株式会社  
津名漁業協同組合  
株式会社BLUABLE



## 2.環境教育の取り組み

地元小学生・住民・観光客用に海の恵みの魅力体験できる展示室を2025年1月にオープン。  
わかめの養殖方法の他、シラスについてわかりやすく楽しんで学べる場所を常設。

### 淡路島の海の恵み展示室



## 2.環境教育の取り組み

### 海の恵みの魅力体験！ 淡路島・佐野小テラスで遊ぼう 自慢のシラスやワカメPR 神戸新聞 2025年01月29日

旧佐野小学校が再生された交流拠点「さの小テラス」に「淡路島の海の恵み展示室」がオープンした。この施設は、大阪・関西万博に関連した体験型観光事業「ひょうごフィールドパビリオン」の一部で、海産物をテーマに多彩な体験プログラムを用意しており、観光客の呼び込みを目指す。2017年に閉校した旧佐野小学校は、地元の漁業者らが設立した株式会社「さの小」が校舎を取得し、カフェや土産物店に改修した。展示室は2階にある。シラスやワカメの生態について学べる展示や漁船の甲板操舵（そうだ）室を模したアトラクションが楽しめる。1階ではガラス張りの工場でシラスの選別や包装作業を見学できる。体験は、シラスに混じった小さなタコやタツノオトシゴなどを選別する「ちりめんモンスター探し」や、ワカメの葉と茎とを分ける「芯抜き」の作業、鮮魚を使う料理教室など。23日には津名東小の5年生が訪れ、体験を楽しんだ。



夢中で「ちりめんモンスター」を探す児童ら



漁師気分を味わえるアトラクションなどが充実する  
「淡路島の海の恵み展示室」



ガラス張りで外から見学できるシラスの選別工場

### 3.わかめ養殖の取り組み

---

#### ワカメ養殖の実施体制

他の産地では、漁業者が養殖から加工、出荷まで行うことが多いのに対して、淡路市佐野地区では、海上作業を漁業者が、加工を地元水産加工業者が、種苗生産などの試験研究部分を企業が担っています。



### 3.わかめ養殖の取り組み

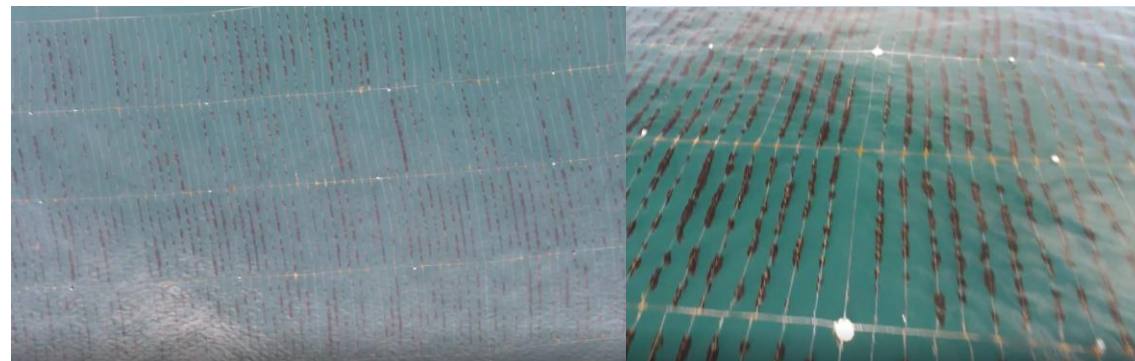
#### 種苗生産

毎年優れた種を選別し、種苗を生産する



#### 沖出し

海に種苗を出して、生長させる



#### 塩蔵加工

長期間保存できるように塩漬けにする



#### 収穫

ワカメの用途に応じて収穫時期をコントロールする

